



めいほうだより



2024 年

7月号

周南市立德山小学校

学校部活動の地域移行に向けて

周南市では、令和8年度（2026 年度）に中学校の学校部活動が廃止され、「周南市地域クラブ」へ移行されます。現在の6年生では、中学校2年生の大会・発表会まで学校部活動はありますが、それ以降は、「周南市地域クラブ」や、その他の団体等が活動の場となります。

このような状況が想定される中で、保護者のみなさまや地域、学校、そして何より子どもたちは、何を考えていけばよいのでしょうか。地域移行後、学校の教育活動ではなくなり自主的な活動となるわけですから、「する、しない」、頻度など、すべてを子どもやご家庭が決めていくことになります。「2年生までしか活動できないのだったら、中学校入学のときから〇〇（社会体育・文化活動等）をしようか。」「活動場所への移動はどうしよう。」など、様々な思いや不安がよぎると思われます。ここで忘れてはいけないことは、学校部活動の地域移行が目指す社会の在り方やそこで活躍する子どもの姿です。

スポーツ庁の「運動部活動の地域移行に関する検討会議」の座長を務めた友添秀則環太平洋大学教授は、次のように述べています。※文化・芸術活動においても同様です。

- ・部活動を地域に「水平移行」すればよいというものではなく、自己実現や活力ある社会をつくることや、新しい価値を創出していくという視点をしっかり持つことが必要である。
- ・改革の最大の対象は、生徒が生涯にわたってスポーツを楽しめる力を身につけることを目的とした部活だ。
- ・指導者や子供、保護者ら参加者が主体的に関わり、生涯にわたってスポーツを楽しめる多世代型の地域コミュニティを作っていく意識が重要だ。現状はピンチではなく、日本に新しいスポーツ文化を生み出すチャンスにしたい。

今後、中学生の生活様式は大きく変化していくことでしょう。しかし、これは中学校だけの変化ではありません。主体的に取り組む子どもを育てていくために、自己決定する機会を小学校段階から経験することが大切です。そして、こうした自己決定・自己実現を見守り、支える保護者のみなさま、そして、子どもたちを受け入れる地域社会の変化が求められているのです。

校長 原 田 剛



春季大運動会「輝け勇熱605」を終えて



6月1日（土）に「輝け勇熱605」のスローガンのもと、春季大運動会を開催しました。暑さが厳しい中、温かなご声援や励ましをいただきまして、本当にありがとうございました。おかげさまで、大成功で終えることができました。

昨年度までの運動会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、個人競技の徒競走と表現演目を中心とした内容でした。

今年度は、コロナ禍以前の活気ある運動会の雰囲気「運動会らしさ」を少しでも取り戻せるように様々な取組を行いました。偶数学年に団体競技を採用したり、PTA 競技や開閉会式での吹奏楽の演奏を5年ぶりに復活させたり、準備運動として地域の皆さんが作って下さった「徳山弁ラジオ体操第一」を取り入れたりしました。全校で協力して、練習や準備を重ねてきたことにより、午前中開催の限られた時間のなかで、活気あふれる素晴らしい運動会にすることができました。

今回の運動会を通して、児童一人ひとりのたくさんの頑張りと成長を見ることができ、一教員として、大変嬉しく思っています。これからも運動会に限らずどんな学校行事も、児童が主体となって「総活躍する場」となるように教員一同で考えていきたいと思います。今後も本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

体育主任 河村 隆邦

今月の行事

市民ばやし

日	曜	校内行事
1	月	委員会活動③
2	火	SC 来校日
3	水	地区児童会(5校時)
4	木	
5	金	読み聞かせ(2年)
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	吹奏楽部 サマーコンサート
14	日	
15	月	海の日
16	火	個人懇談①(4校時授業)
17	水	個人懇談②(4校時授業)
18	木	個人懇談③(4校時授業)
19	金	終業式、給食最終日(4校時授業)
20	土	夏季休業(～9月1日)
21	日	
22	月	校内水泳記録会
23	火	のびっ子教室
24	水	のびっ子教室
25	木	
26	金	第3回学校運営協議会 9:00～11:30
27	土	
28	日	吹奏楽コンクール山口県大会
29	月	
30	火	
31	水	

市民ばやしは旧徳山市の伝統的な踊りです。練習の時から、地域の方々に指導者として来ていただきました。踊りの振りや踊るときに気を

付けることを教えてもらい、子どもたちは一生懸命練習に励みました。運動会当日には、多くの大人の方も参加してもらい、1000人以上で踊る市民ばやしは、迫力でした。地域とのつながりを改めて感じることができました。まさに地域のみなさんと保護者や子どもが一体となった瞬間でした。参加いただき、本当にありがとうございました。

地域連携担当 北村 佳子



「ホッ！」とライン

～特別支援教育・生徒指導・教育相談便り～④

お子様の「夢」知っておられますか？

もうすぐ1学期が終わりますね。お子様は、笑顔で学校に通っていらっしゃいますか？

先日、男の子が「先生、どうして学校に行かなきゃいけないの？」「なんで勉強するの？」と聞いてきました。優しくて真面目な子なのですが、「夢は特にななし、将来やりたい仕事もない。」と言います。「夢や目標に向かう第一歩が小学校生活。家庭から社会に出るためのいろんな準備もするんだよ。」と話しました。

「アイドル」でも「YouTuber」でもいいのです。あこがれや夢を抱くことで、頑張る力や我慢する心が少しずつ育ち、学校で学ぶ意味や理由も、子どもなりにわかってくるのではないかと思います。ご家庭でも、話題にしてみてくださいね。

校内コーディネーター 福井 雅子

8・9月の主な行事

8月

23日(金) 登校日
28日(水) のびっ子教室
29日(木) のびっ子教室

9月

2日(月) 始業式、給食開始
7日(土) 引き渡し訓練
9日(月) 振替休日
13日(金) 学校公開参観日
20日(金) 社会見学(4年)
24日(火) 第4回学校運営協議会
25日(水) 芸術鑑賞会

